

# 南部片富士湖だより

No. 64 平成23年 9月30日 発行

北上川ダム統合管理事務所 管理第二課

〒020-0123

盛岡市下厨川字四十四田1番地

TEL 019-643-7972

FAX 019-643-7976

## ダム完成から3番目の流入量を記録!

### ～台風15号の影響～

9月22日の台風15号の影響による降雨で、四十四田ダムにおいて上流から流れ込む水量（流入量）がダム完成以来3番目を記録しました。右の写真は、四十四田ダム上流部にある船田橋を撮影したものです。普段の水量と今回の水量が大きく違って橋桁のすぐ下まで水位があるのかわかると思います。

過去のダムに流れ込んだ水量の記録として、1番目は、平成19年9月17日の966 m<sup>3</sup>/s、2番目は、平成16年9月30日の961 m<sup>3</sup>/s、3番目は、今回の934 m<sup>3</sup>/s となりました。

四十四田ダム操作により、最大放流量は約500 m<sup>3</sup>/sで、ダムで貯めた水の量は約703万m<sup>3</sup>となりました。水を溜め込むことにより、館坂橋では水位を約1m抑えることができました。これにより下流への被害をおさえたと推測されます。

下の写真は、9月22日の放流している様子の写真です。水量が多く岸まで水に浸かっているのがわかります。

また、右下の写真は、今回の出水で上流からゴミや流木がたくさん流れて貯まっている様子です。これらのゴミや流木は、ダム管理設備の故障原因となったり、湖の景観を損ねてしまいます。今後、回収し処分を行う予定ですが、このゴミや流木が少しでも少なくなるよう、不法投棄をなくすようお願いします。



普段の船田橋の様子



出水時の船田橋の様子



9月22日の放流の様子



流れ着いた流木やゴミは、湖面を覆っています。中には浴槽も流れ着きました。



# ☆ ダム見学 ☆



9月6日（火） 滝沢村立滝沢東小学校

9月16日（金） 滝沢村立鶴飼小学校

学校から歩いて見学を訪れたのは、滝沢東小学校の4年生の児童と先生、合わせて55名です。

「ダムの役割と仕組みについて」を目的に、ものしり館で概要説明を聞き、ダム内部と天端（ダム上部通路）の見学をしました。ものしり館内にあるダムクイズは列ができるほど人気で正解数も多くありました。

参加人数159名と最多人数となった鶴飼小学校は、午前と午後に分かれて見学を行いました。

「日常生活環境を守る仕事について」の学習目的で、ダムの仕組みや自然エネルギーなどについて熱心に説明を聞いていました。



ダム天端では貯水池水位計の説明を受けています



午前見学グループ



午後見学グループ

## 今年も鮭が遡上してきました！

今年も鮭が遡上したのをダム下流にて確認できました。

写真は、9月16日に撮影したものです。昨年よりも約1ヶ月早く確認する事ができましたが、残念ながら現在は台風の影響で川が濁っているため確認はできていません。あらためて、自然の魅力、生物の力強さを感じる瞬間でした。



## 編集後記

台風15号等の影響で、しばらく太陽が現れない日が続きました。晴れている日と雨や曇りの日では、見ている景色は同じでも、見る箇所や感じ方が全然違うと改めて感じた今日このごろ。雨が降っている日は全然気にしなかった道路脇のススキは、いつの間にか白い穂に色変わりし風に揺れていました。山々の木々も少しづつ色づきが始まり、富士山では初冠雪との報道もありました。四季の魅力を感じつつ、今年も寒い冬が訪れるのかな・・・と考えてしまいますが、少しでも過ごしやすい冬になることを望みたいと思います。（福）

